

# 地域におけるキャッシュレス導入支援事業

令和2年度補正予算額 **10.0億円**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- キャッシュレス決済の普及は、ウイルスを媒介する可能性のある現金に触れる機会を減らすため、衛生的な環境の構築につながります。
- キャッシュレス決済の普及にあたっては、災害時に利用できなくなることを懸念する声や地域への普及が不十分であるといった指摘があります。
- このため、災害時でもキャッシュレス決済を利用できる環境の整備や、普及が十分でない地域への導入支援を行います。

### 成果目標

- 災害が発生した場合を想定したキャッシュレス決済の運用を検証するとともに、地域で一体的にキャッシュレス決済を導入する取組を支援します。

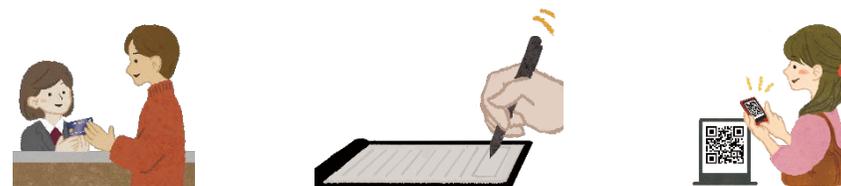
### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### (1) 災害時のキャッシュレス決済実証事業

- 災害等で停電・通信途絶になり、決済端末が使用不能となった場合に対応できるキャッシュレス決済の運用を検証します。
- 具体的には、クレジットカード番号を紙へ記帳すること等による支払を可能とした場合に、店舗や決済事業者が行う実務処理や不正対策等を検証します。



### (2) 面的キャッシュレス・インフラの構築支援事業

- 地域で一体的にキャッシュレス決済を導入する場合に、端末やソフトウェア関連の費用、キャンペーン費用などを支援します。

